

2009.421年 9/11 公明



下板橋駅近くにある踏切前に先ごろ、通行する歩行者や自転車に注意を促す看板が設置された【写真】。

豊島区の東武東上線

東京・豊島区

危険な踏切に
注意促す看板



設置場所は、同駅から池袋方面に向かう一

つ目の踏切。進入路が急こう配のため、高齢者の転倒や自転車の横転事故が多発。地域住民から危険を指摘する声が上がっていた。こうした状況を踏まえ、区議会公明党の西山陽介議員は安全対策の一環として、区当局に注意看板の設置を要望していた。

2009年(平成21年)9月20日(日曜日)

東京・豊島区

都営住宅の階段に手すりを整備

豊島区の都営高松三丁目第4アパートの階段に先ごろ、手すりが設置され、住民に喜



ばれている【写真】。

場所は同アパート敷地内の西側にある、歩道と同アパートを結ぶ階段。上り下りする高齢者には負担がかかり、さらに雨の日は滑りやすく危険だった。

住民の星みさこさん(76)から「手すりを設置してほしい」との要望を受けた公明党の辻薫区議と長橋桂一都議が連携し、都の都市整備局に早期設置を要望していた。